

平成24年11月1日

各位

横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
株式会社 ソディック
代表取締役社長 金子 雄二
電話 045-942-3111 (代)
(東証第二部 コード6143)

**世界初！！ 19インチ・マルチタッチ液晶モニタ方式採用
新型CNC装置「SPW電源」搭載
リニアモータ駆動 高速・高性能 ワイヤ放電加工機
新製品「SL400G」「SL600G」発売開始のお知らせ**

弊社では、スマートフォン（高機能携帯電話）やタブレット端末、精密自動車部品などを代表とする精密金型、精密部品加工においてご好評をいただいている、リニアモータ駆動 高速・高性能ワイヤ放電加工機の新シリーズとして、世界初 19インチ・マルチタッチ液晶モニタ方式 新型CNC装置「SPW電源」を搭載した「SLシリーズ」を、グローバル市場に向け2012年11月1日より販売開始することに致しました。

1976年に世界で初めて、マイコンNC付き放電加工機を市場に投入してから30年以上、常に放電加工機のパイオニアとして様々な最新技術を市場に投入し続けてきた弊社ですが、この度、近年のスマートフォンなどに代表されるマルチタッチ液晶モニタ方式を採用することで、NCの操作性に革新をもたらす新型NC装置「SPW電源」の開発に成功致しました。

また1998年より、業界に先駆けてリニアモータ駆動方式を採用してから15年以上の実績を積み重ねたリニアモータ駆動方式の製品群も、現在、累計出荷台数31,000台以上をグローバル市場にてお使いいただいております。

新製品「SL400G/SL600G」は、「Smart Pulse & Smart Linear」を開発コンセプトとし、リニアモータ/放電電源/NC装置/モーションコントローラ/セラミックスに代表される要素技術を全て自社開発・製造することで、圧倒的な高性能を実現しました。

弊社の最新技術である、新型NC装置「SPW電源」、高速・高精度・最良面加工を実現する新開発「Digital PIKA 回路」や、新開発「TMP 制御」、新開発「タイコレス制御」など、様々な最新技術を全て標準で搭載しています。また、新テンションサーボ機能、自動液面制御、新型FJ-AWT（ワイヤ自動結線装置）などの各種機能も標準搭載しました。ワークスタンド「ロの字」形状、加工タンク3面自動昇降扉など、段取りを始めとする加工現場での作業性にも配慮しており、生産効率向上をお約束いたします。更に、独創的なフルカバースタイル、及び、機械構造の採用で、作業性を損なう事無く安心/安全な作業環境を実現しました。

新型NC装置「SPW電源」ではスマートフォン感覚の操作性を採用しており、初心者から熟練者まで簡単に機械を操作する事が出来ます。マルチタッチ液晶モニタ方式に最適化した操作性で、作業者に必要な作業が全てワンタッチで行える革新的な操作性を実現しました。

今日まで“物づくりに貢献するソディック”として、金型を中心とする高精度加工領域にて業界に深く関わってまいりましたが、今後更なる物づくりへの貢献を目指して、グローバル市場での“物づくり”に最適なワイヤ放電加工機を開発いたしました。

「SL400G/SL600G」は、先進的な環境対応型工作機械として独創的なフルカバースタイルを標準採用しており、グローバルの規格にも先進的に準拠しております。また、新基準の「省エネ・リサイクル/リユース・人に優しい・廃棄物削減・メンテナンスフリー」などを実現しています。

更に、従来機種よりご好評をいただいております工作機械業界では最長となる製品保証3年、及び、機械精度10年保証の対象機として、マシンライフ（10年以上）を通し安心してご使用いただけます。

なお、本製品は2012年11月1日より東京ビッグサイトにて開催される、「第26回 日本国際工作機械見本市：JIMTOF2012」に出展を予定しております。

■販売予定価格（税抜）および販売目標台数

SL400G（SPW電源）	1750万円
SL600G（SPW電源）	1950万円

「SLシリーズ」の販売台数は、年間1800台を目標としております。

■主な特長

- 1) XYUVの4軸に自社開発・製造のリニアモータ駆動方式を採用
- 2) 新開発NC装置「SPW電源」および、最新マン・マシン・インターフェイス
- 3) 最新ワイヤ放電制御技術「Digital PIKA回路」、「TMP制御」及び「タイコレス制御」
- 4) 独創的なフルカバースタイルを標準採用
- 5) 新型FJ-AWT（エフ・ジェー・AWT）ワイヤ自動結線装置
- 6) 加工現場の生産効率をたかめる各種機構・機能

■ 詳細説明

1) XYUVの4軸に自社開発・製造のリニアモータ駆動方式を採用

「XYUV」の4軸に自社開発・製造の高性能リニアモータを採用し、ボールねじが不要のダイレクト駆動方式を確立しました。従来駆動方式（ボールねじ方式）では不可能とされてきた、バックラッシュの無い正確な軸移動を、半永久的に維持します。リニアモータの特長である高応答、高追従性は正確な位置制御と加工時の優れた放電特性を發揮します。

2) 新開発NC装置「SPW電源」、および、最新マン・マシン・インターフェイス

「SL400G/SL600G」は、マルチタッチ液晶モニタ方式を採用することで、NCの操作性に革新をもたらす新型NC装置「SPW電源」を標準搭載しています。高速Dual Coreプロセッサを搭載しており、圧倒的な処理速度を実現しています。マルチタッチ液晶モニタ方式に最適化した操作性で、作業者に必要な作業が全てワンタッチで行える革新的な操作性を実現しました。

3) 最新ワイヤ放電制御技術「Digital PIKA回路」、「TMP制御」及び「タイコレス制御」

新製品「SL400G/SL600G」では、最新のワイヤ放電制御技術を採用しました。最新のデバイスを使用した新開発の放電回路により、加工速度と安定性を向上しました。この新開発の電源と「準ワイヤ」の組み合わせにより、加工速度が最大50%向上しています。新開発の「Digital PIKA回路」は仕上げ加工の高速化と安定性向上を目的に開発しました。超高周波デジタルパルス加工により最良面粗さを実現します。また、新開発「TMP制御」は2ndカット加工時の面粗さ向上、及び、タイコ低減/真鍮付着減少を実現します。また、2回加工で1.35マイクロメートル(Ra)を達成でき、主に部品加工を行う際に効果を發揮します。新たに採用した「タイコレス制御」は、1st加工のタイコ量を大幅に低減させる事に成功しました。板厚100mmの鉄系加工材で、タイコ量3 μ m/両側を実現しています。

4) 独創的なフルカバースタイルを標準採用

「SL400G/SL600G」では、安心・安全・省エネを実現するとともに、周辺環境の影響を最小限に抑制する独創的な「フルカバースタイル」を採用し、グローバルの規格にも先進的に準拠しております。また、最新のCAE解析技術を駆使しリブ配置の最適化や鋳物厚みの最適化を図るだけでなく、電源部を最適配置し、加工液の温度コントロールとの相乗効果により、常に安定した機械精度を維持します。

5) 新型FJ-AWT(エフ・ジェー・AWT)高速ワイヤ自動結線装置

新型「FJ-AWT(エフ・ジェー・AWT)」は、ワイヤを自動で結線する高速自動結線装置です。ワイヤ真直機能(アニール)により結線率が大幅に向上しており、気中・液中を問わずJETレスで高速ワイヤ自動結線が行えます。また、ポップアップサーチ機能を標準搭載しており、微細穴や裏座繰り結線に効果を發揮します。

6) 加工現場の生産効率をたかめる各種機構・機能

ワークスタンド「ロの字」形状、加工タンク3面自動昇降、スライドプレートクリーニング機構など、加工現場での作業性にも配慮しており、生産効率向上をお約束いたします。また、各種段取り時に使用するボタンを一目瞭然で配置した新型操作パネルの採用により、効率的に段取り作業が行えます。

■主な仕様 (SL400G/SL600G)

本機部

	(SL400G)	(SL600G)
最大加工物寸法 (幅×奥行×高さ)	600×470×240 mm	800×570×340 mm
最大加工物質量	500 kg	1000 kg
加工タンク内寸法 (幅×奥行)	850×610 mm	1050×710 mm
各軸ストローク (X軸×Y軸×Z軸)	400×300×250 mm	600×400×350 mm
補助軸 (U軸×V軸)	150×150mm	150×150mm
最大テーパ角度 (板厚 100 mm)	±25°	±25°
ワイヤ電極径	φ0.1～φ0.3mm	φ0.1～φ0.3mm
機械本体寸法 (幅×奥行×高さ)	2115×2490×2230 mm	2495×2885×2345 mm
機械本体質量	3350 kg	3950 kg
総電気容量	13 kVA	13 kVA

電源部

最大加工電流	40/60 A
電源入力仕様	AC200V 50/60 Hz
NC部	自社製CNC (KSMC方式)
同時制御軸数	最大4軸

■ SL600G 「SPW 電源搭載機」 外観



■ お問い合わせ先

株式会社ソディック

マーケティングセンター 営業推進室

TEL : 045-948-1403

以上